

REPORT 2017

平成29年経営情報(平成29年9月末現在)



経営情報（半期情報の開示について）

平成29年度上半期（平成29年4月1日～平成29年9月30日まで）における経営情報をお知らせいたします。

金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

（単位：百万円、％）

区	分	債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D)=(B)+(C)	保全率 (D)／(A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	平成29年3月末	3,444	3,116	328	3,444	100.00
	平成29年9月末	3,535	3,118	416	3,535	100.00
危険債権	平成29年3月末	8,892	2,145	661	2,806	31.56
	平成29年9月末	8,853	2,198	520	2,718	30.71
要管理債権	平成29年3月末	8,735	1,845	238	2,084	23.85
	平成29年9月末	8,894	1,844	173	2,018	22.69
不良債権計	平成29年3月末	21,073	7,107	1,228	8,336	39.55
	平成29年9月末	21,282	7,161	1,110	8,272	38.87
正常債権	平成29年3月末	68,620				
	平成29年9月末	69,584				
合計	平成29年3月末	89,693				
	平成29年9月末	90,866				

- (注) 1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
3. 「要管理債権」とは、「3か月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出債権です。
4. 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に問題がない債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権です。
5. 「担保・保証等 (B)」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
6. 「貸倒引当金 (C)」は、「正常債権」に対する一般貸倒引当金を控除した貸倒引当金です。

損益の状況

（単位：百万円）

区	分	平成29年9月末
業 務 純 益		184
経 常 利 益		342
当 期 純 利 益		337

(注) 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

自己資本比率（国内基準）

（単位：％）

	平成29年9月末	〈参考〉平成29年3月末
自己資本比率	4.78	4.79

預金・貸出金の状況

（単位：百万円）

区分	平成29年9月末	〈参考〉平成29年3月末
預金残高	110,767	113,202
貸出金残高	90,281	89,059

貸出金業種別残高・構成比

（単位：百万円、％）

業種別	平成29年9月末		〈参考〉平成29年3月末	
	金額	構成比	金額	構成比
製造業	1,238	1.37	1,097	1.23
農業、林業	0	0.00	1	0.00
漁業	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	1	0.00	2	0.00
建設業	3,119	3.45	3,208	3.60
電気、ガス、熱供給、水道業	1	0.00	2	0.00
情報通信業	406	0.45	409	0.45
運輸業、郵便業	203	0.22	217	0.24
卸売業、小売業	4,549	5.03	4,308	4.83
金融業、保険業	5,870	6.50	5,195	5.83
不動産業	31,450	34.83	30,071	33.76
物品賃貸業	0	0.00	0	0.00
学術研究、専門・技術サービス業	1,130	1.25	1,118	1.25
宿泊業	3,818	4.22	3,823	4.29
飲食業	1,177	1.30	1,235	1.38
生活関連サービス業、娯楽業	23,078	25.56	23,865	26.79
教育、学習支援業	1,123	1.24	1,122	1.25
医療、福祉	5	0.00	5	0.00
その他のサービス	6,125	6.78	6,303	7.07
その他の産業	2,042	2.26	2,062	2.31
小計	85,344	94.53	84,052	94.37
国・地方公共団体等	—	—	—	—
個人（住宅・消費・納税資金等）	4,937	5.46	5,007	5.62
合計	90,281	100.00	89,059	100.00

（注）各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

有価証券の時価等情報

(単位：百万円)

◎満期保有目的の債券

	種 類	平成29年9月末			〈参考〉平成29年3月末		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	—	—	—	—	—	—
	小 計	—	—	—	—	—	—
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	—	—	—	—	—	—
	小 計	—	—	—	—	—	—
合 計		—	—	—	—	—	—

◎その他有価証券

	種 類	平成29年9月末			〈参考〉平成29年3月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式	—	—	—	—	—	—
	債 券	—	—	—	—	—	—
	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	—	—	—	—	—	—
	小 計	—	—	—	—	—	—
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式	—	—	—	—	—	—
	債 券	—	—	—	—	—	—
	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	—	—	—	—	—	—
	小 計	—	—	—	—	—	—
合 計		—	—	—	—	—	—

- (注) 1. 貸借対照表計上額は、9月末における市場価格等にもとづいております。
 2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
 3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

(注) 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

貸借対照表

(単位：千円)

科 目		金 額		科 目		金 額	
(資産の部)		平成29年9月末	(参考)平成29年3月末	(負債の部)		平成29年9月末	(参考)平成29年3月末
現金	2,846,524	18,173,916	預金	110,767,478	113,202,802		
預け金	20,616,235	8,902,785	当座預金	2,271,082	1,759,929		
買入手形	—	—	普通預金	11,260,572	11,503,714		
コールローン	—	—	貯蓄預金	1,097	1,030		
買現先勘定	—	—	通知預金	0	20,000		
債券貸借取引支払保証金	—	—	定期預金	89,929,740	92,664,419		
買入金銭債権	503,341	530,288	定期積金	7,245,620	7,170,024		
金銭の信託	—	—	その他の預金	59,364	83,684		
商品有価証券	—	—	譲渡性預金	—	—		
商品国債	—	—	借入金	1,470,000	1,550,000		
商品地方債	—	—	借入金	1,470,000	1,550,000		
商品政府保証債	—	—	当座借越	—	—		
その他の商品有価証券	—	—	再割引手形	—	—		
有価証券	105,270	105,270	売渡手形	—	—		
国債	—	—	コールマネー	—	—		
地方債	—	—	売現先勘定	—	—		
短期社債	—	—	債券貸借取引受入担保金	—	—		
社債	—	—	コマースナル・ペーパー	—	—		
株式	105,270	105,270	外国為替	—	—		
その他の証券	—	—	外国他店預り	—	—		
貸出金	90,281,379	89,059,914	外国他店借	—	—		
割引手形	103,263	78,686	売渡外国為替	—	—		
手形貸付	13,787,495	13,983,517	未払外国為替	—	—		
証書貸付	76,164,884	74,753,913	その他負債	1,158,131	1,277,971		
当座貸越	225,736	243,796	未決済為替借	10,036	12,063		
外国為替	—	—	未払費用	1,029,482	1,015,107		
外国他店預け	—	—	給付補填備金	22,747	19,117		
外国他店貸	—	—	未払法人税等	—	12,602		
買入外国為替	—	—	前受収益	81,863	78,110		
取立外国為替	—	—	払戻未済金	—	119,226		
その他資産	886,109	894,449	職員預り金	—	—		
未決済為替貸	4,322	2,868	先物取引受入証拠金	—	—		
全信組連出資金	575,100	575,100	先物取引差金勘定	—	—		
前払費用	4,913	4,895	借入商品債券	—	—		
未収収益	75,892	73,999	借入有価証券	—	—		
先物取引差入証拠金	—	—	売付商品債券	—	—		
先物取引差金勘定	—	—	売付債	—	—		
保管有価証券等	—	—	金融派生商品	—	—		
金融派生商品	—	—	金融商品等受入担保金	—	—		
金融商品等差入担保金	—	—	リース債務	—	—		
リース投資資産	—	—	資産除去債務	—	—		
その他の資産	225,881	237,586	その他の負債	14,001	21,742		
有形固定資産	3,347,404	3,369,653	賞与引当金	43,974	38,677		
建物	646,572	664,069	役員賞与引当金	—	—		
土地	2,523,632	2,523,632	退職給付引当金	242,481	268,465		
リース資産	—	—	役員退職慰勞引当金	—	—		
建設仮勘定	—	—	睡眠預金払戻損失引当金	2,267	2,368		
その他の有形固定資産	177,200	181,951	特別法上の引当金	—	—		
無形固定資産	10,356	10,635	金融商品取引責任準備金	—	—		
ソフトウェア	1,068	1,347	繰延税金負債	—	—		
のれん	—	—	再評価に係る繰延税金負債	189,770	189,770		
リース資産	—	—	債務保証	500,890	556,044		
その他の無形固定資産	9,288	9,288	負債の部合計	114,374,993	117,086,100		
前払年金費用	—	—	(純資産の部)				
繰延税金資産	1,010,479	1,010,479	出資	9,139,286	9,131,049		
再評価に係る繰延税金資産	—	—	普通出資金	7,639,286	7,631,049		
債務保証見返	500,890	556,044	優先出資	1,500,000	1,500,000		
貸倒引当金	△1,186,287	△1,326,529	その他の出資金	—	—		
(うち個別貸倒引当金)	(△937,097)	(△989,510)	優先出資申込証拠金	—	—		
			資本剰余金	—	—		
			資本準備金	—	—		
			その他資本剰余金	—	—		
			利益剰余金	△4,382,227	△4,719,892		
			利益準備金	—	—		
			その他利益剰余金	△4,382,227	△4,719,892		
			特別積立金	—	—		
			当期末処理損失金	△4,382,227	△4,719,892		
			自己優先出資	—	—		
			自己優先出資申込証拠金	—	—		
			組合員勘定合計	4,757,058	4,411,156		
			その他有価証券評価差額金	—	—		
			繰延ヘッジ損益	—	—		
			土地再評価差額金	△210,348	△210,348		
			評価・換算差額等合計	△210,348	△210,348		
			純資産の部合計	4,546,709	4,200,807		
資産の部合計	118,921,703	121,286,907	負債及び純資産の部合計	118,921,703	121,286,907		

(注) 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

損益計算書

(単位：千円)

科 目	平成29年9月末	(参考)平成29年3月末	科 目	平成29年9月末	(参考)平成29年3月末
経常収益	1,396,409	2,801,416	特別利益	1,682	2,247
資金運用収益	1,209,639	2,512,791	固定資産処分益	1,682	2,247
貸出金利息	1,168,824	2,455,381	負ののれん発生益	—	—
預け金利息	5,007	11,089	金融商品取引責任準備金取崩額	—	—
買入手形利息	—	—	その他の特別利益	—	—
コールローン利息	—	—	特別損失	880	5,200
買現先利息	—	—	固定資産処分損	712	670
債券貸借取引受入利息	—	—	減損損失	—	4,506
有価証券利息配当金	2,772	2,772	金融商品取引責任準備金繰入額	—	—
金利スワップ受入利息	—	—	その他の特別損失	168	22
その他の受入利息	33,034	43,547	税引前当期純利益	342,929	219,704
役員取引等収益	20,277	41,445	法人税、住民税及び事業税	5,263	12,602
受入為替手数料	10,956	23,086	法人税等調整額	—	3,502
その他の役員収益	9,320	18,358	法人税等合計	5,263	16,104
その他業務収益	1,925	6,037	当期純利益	337,665	203,600
外国為替売買益	—	—	繰越金(当期首残高)	△4,719,892	△4,917,523
商品有価証券売買益	—	—	土地再評価差額金取崩額	—	△5,969
国債等債券売却益	—	—	当期末処理損失金	△4,382,227	△4,719,892
国債等債券償還益	—	—			
金融派生商品収益	—	—			
その他の業務収益	1,925	6,037			
その他経常収益	164,566	241,143			
貸倒引当金戻入益	140,242	85,244			
償却債権取立益	20,990	145,077			
株式等売却益	—	—			
金銭の信託運用益	—	—			
その他の経常収益	3,334	10,821			
経常費用	1,054,282	2,578,758			
資金調運費用	252,173	547,925			
預金利息	238,888	521,538			
給付補填準備金繰入額	6,895	12,491			
譲渡性預金利息	—	—			
借入金利息	6,389	13,894			
売渡手形利息	—	—			
コールマネー利息	—	—			
売現先利息	—	—			
債券貸借取引支払利息	—	—			
コマーシャル・ペーパー利息	—	—			
金利スワップ支払利息	—	—			
その他の支払利息	—	—			
役員取引等費用	13,204	25,552			
支払為替手数料	5,749	11,642			
その他の役員費用	7,455	13,909			
その他業務費用	—	—			
外国為替売買損	—	—			
商品有価証券売買損	—	—			
国債等債券売却損	—	—			
国債等債券償還損	—	—			
国債等債券償却	—	—			
金融派生商品費用	—	—			
その他の業務費用	—	—			
経費	781,887	1,606,900			
人件費	505,679	1,085,164			
物件費	247,288	489,767			
税金	28,920	31,967			
その他経常費用	7,016	398,380			
貸倒引当金繰入額	—	—			
貸出金償却	1,443	395,565			
株式等売却損	—	—			
株式等償却	—	—			
金銭の信託運用損	—	—			
その他資産償却	39	79			
その他の経常費用	5,533	2,736			
経常利益	342,127	222,658			



(注) 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

「経営者保証に関するガイドライン」への対応について（平成29年4月～9月まで）

平成29年度上半期に無担保（無保証）による新規融資はありません。また保証契約を解除した実績もありません。

地域貢献活動（平成29年4月～9月まで）

イオしんは、預貸金業務による地域経済への貢献や、地域のニーズに呼応した独自の地域貢献活動に取り組んでおります。

地域中小企業への資金供給、創業・新事業支援を目的とした融資商品として「ビジネスサポートローン」、「フロンティアローンⅡ」、「チャレンジローン」を取り扱っております。

また、各営業店において、取引先の事業再生支援・経営改善支援のための融資相談を活発に行っております。

預金商品としては、勤労者世帯の資産形成を目的とした定期積金「ハッピーライフ積金Ⅱ」や定期預金「スーパーパートナーⅡ」を、また、事業者向け定期積金「ビジネスサポート積金Ⅲ」やシルバー世代向け年齢優遇・福祉定期預金「福寿」に加え、年金受給者専用定期預金「ねんきん定期・福寿」を積極的に提供いたしております。

◆トピックス（平成29年4月～9月まで）

（※上記、地域貢献活動以外の出来事の紹介。）

イオしんは、上記以外にも地域のニーズに呼応した独自の地域貢献活動を実施しております。

- 4月 津支店において、管内組合員を対象とした、「さくら祭り」（お花見）を開催しました。
四日市朝鮮初中級学校運動会に三重地域若手職員がスタッフとして参加しました。
- 6月 組合主催の「囲碁大会」を開催しました。
- 7月 管内青商会主催の「ウリ民族フォーラム2017 IN 愛知」に組合若手職員がスタッフとして参加しました。
- 8月 岡崎支店において、管内学生を対象とした「金融機関一日体験」を実施しました。
四日市支店において、「ファミリーボウリング大会」を開催しました。
富山支店において、管内組合員を対象とした、親睦会（バーベキュー）を開催しました。
- 9月 民族学校支援事業として、組合主催の「イオ杯サッカー大会」を開催しました。
東春朝鮮初級学校「サマーフェスタ」に春日井支店職員がスタッフとして参加しました。
「しんくみの日週間」（毎年9月第一週）に合わせて、組合職員99名が献血運動に参加しました。

また、各地域において商工人との親睦、情報交換を目的としたゴルフコンペを開催しました。



イオ信用組合
<http://www.io-shin.com/>